



『継続は力なり』

新年明けましておめでとうございます。

新しい年を迎えました。保護者の皆様、運営委員会の皆様、そしてバルセロナ水曜会の皆様におかれましては、ご家族とともに、お健やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。特に今年は、新型コロナウイルス（オミクロン株）の感染予防のため、ご家庭で静かなお正月を迎えられたことと拝察いたします。ワクチン接種の報道が届く中、感染の収束には向かっておりませんが、今後もカタルーニャ州の教育省から出される指示に従いながら教育活動を実施して参ります。昨年中は、本校の教育活動に温かいご支援をいただき、誠にありがとうございました。今学期もどうぞよろしく願いいたします。

今年は寅年です。2022年は十干が「壬（みずのえ）」、十二支が「寅」の年に当たるので、干支は「壬寅（みずのえとら）」です。「壬」は「妊に通じ、陽気を下に妊（はら）む」、「寅」は「蟻（ミミズ）に通じ、春の草木が生ずる」という意味があるそうです。そのため「壬寅」は厳しい冬を越えて、芽吹き始め、新しい成長の礎となるイメージとあります。このことから今年中には、コロナ禍から抜け出している年になっていることを願うばかりです。

さて、18日間の冬休みを終え、いよいよ3学期が始まりました。静かだった校舎は、子どもたちの笑顔と元気な声で活気に溢れています。今学期は、45日間（小6年、中3年は44日間）と大変短いですが、学年のまとめをしたり、次の学年に上がる準備をしたり、とても大切な学期です。一日一日の学習や生活を大切に、充実した3学期にしてほしいと思います。

始業式では、子どもたちに「継続は力なり」、「どんな小さなことでもコツコツと努力し続ければ、必ずそれはやがて大きな力となる」というお話をしました。話の中で、プロ野球選手でアメリカのメジャーリーグで活躍している大谷翔平選手を紹介しました。日本とアメリカで二刀流をこなし、昨年 MVP を受賞した選手です。よく「天才プレイヤー」と呼ばれることありますが、実はとっても努力家で人一倍練習をしている選手です。小学校時代から、将来、大リーガーの選手になるというしっかりした目標をもち、努力し続けていることを伝えました。しかし、続けて頑張っているとしても、すぐうまくいくとは限りません。できなくても、うまくいなくても、頑張り続けることが大事です。そこで、大谷選手は目標達成シートを作り、目標が達成できているのかを確認しながらプレーしています。3学期は、自分の目標に向けて「続けて頑張ること」、大人になっても役に立つ「大きな力」をつけて欲しいと願っています。

結びになりますが、新型コロナウイルス感染者は、未だ減ってはならず、オミクロン株の感染者の増加が目立ってきています。今後も学校では、感染予防を徹底して参りますので、保護者の皆様には、お子さんの健康観察・検温と新型コロナウイルス感染症予防にご協力をお願いいたします。

（文責 佐藤 修司）

行事予定

- 1月10日(月) 3学期始業式(小中)
3学期始園日(幼)
- 14日(金) 漢字検定
- 21日(金) 模試(中1・2)
- 28日(金) 新入生保護者説明会(小中)
- 28日(金) 新入園児保護者説明会(幼)

めざす子ども像

- バ バイタリティに富んだ、たくましい子ども
- ル ルールを作り、守る子ども
- セ 世界にはばたく、元気な子ども
- ロ 論理的に考え、自ら学ぶ子ども
- ナ 仲良く、助け合う子ども

【1月のめざす姿 『バ』】

○健康に過ごす

i Que aproveche! 給食こんだて

1月12日	Garabanzos y verduras (ひよこ豆と野菜の煮込み料理) Merluza en la plancha (メルルーサの鉄板焼き) Ensalada de lechuga y maíz (サラダ)、Pan (パン)、Fruta (フルーツ)
1月19日	Arroz con sofrito de verduras (ごはんと野菜のソフリット) Alitas de pollo al horno con miel (手羽先のはちみつオーブン焼き) Ensalada de lechuga y remolacha(サラダ)、Pan (パン)、Yogurt (ヨーグルト)
1月26日	Hervido de judías y patatas (インゲン豆とジャガイモのポイル) Albóndigas de ternera estofadas con sofrito de verduras (牛ひき肉の肉団子と野菜の煮込み料理) Ensalada de lechuga y pepino (サラダ)、Pan (パン)、Fruta (フルーツ)
2月 2日	Lentejas estofadas con hortalizas y arroz (レンズ豆の野菜とご飯の煮込み料理) Merluza rebozada (メルルーサのフライ) Ensalada de lechuga y aceitunas (サラダ)、Pan (パン)、Yogurt (ヨーグルト)

¿Cómo están todos?

現地校との交流会「来年こそは、学校で会いたいね!!」

本校では、イシドロ校(小学部1~4年)、マラガイ校(小学部5・6年)と交流会を行っています。

1986年に本校の前校舎がエスプルガス市(バルセロナ市の西隣)に開校した頃のこと、イシドロ校の先生が「子どもの声がする」と、本校が学校であるかどうか確かめに訪ねてこられたのが、交流のきっかけだったそうです。それから、早36年、イシドロ校とのお付き合いは続いています。

また、サン・クガット市に古くからあるマラガイ校との交流は、1992年バルセロナ・オリンピックの年にサン・クガット市に新校舎ができ、移転した頃からのご縁です。

両校に訪問する場合は、はじめは緊張で体がこわばってしまう児童もいますが、終わりころには、楽しそうに



相手校の児童と手を繋いで遊んだり、別れを惜しんでいつまでも手を振る様子が見られたりします。相手校の先生方からは「日本人学校との交流会を続けることによって、意識が変化し、相手を尊重する気持ちが育っていて嬉しい」と言われたことがあります。

一方、両校が本校へ来校する場合、日本の文化や言語・習慣等を体験してもらおうと計画します。実際に交流が始まると、言葉の壁や習慣の違いにぶつかることを経験しますが、スペイン語の分かる児童が活躍したり、何とか伝えようと身振り手振りをしたりしてがんばります。また、相手校の児童も理解しようと耳を傾けるほほえましい様子も見られました。

そしてコロナ禍、訪問・来校での直接的な交流会ができない中、今年度はオンラインという形で交流会が実施されました。回線の不具合など様々なトラブルもありますが、どの交流会の最後もお互いの気持ちが通じ合っていて、充実した時間を過ごせた様子をうかがうことができました。(担当 九十九依世子)

